



Lions Clubs
International District 336-B

THE LION TIMES

2022.07-2023.06

Vol.03



ライオンズクラブ国際協会336-B地区

第69回 地区年次大会

2023年 4月16日[日] とりぎん文化会館







New District 336-B Governor's Message



2022-2023年度
336-B地区ガバナー
LCIF地区コーディネーター

西尾 慎一

Nishio

Shinichi

7R-1Z
鳥取ライオンズクラブ

今年度第3回目のTHE LION TIMESの発行にあたり、ひとことご挨拶させていただきます。

私が第二副地区ガバナーに就任して以来、ギクシャクしていた地区の運営も前平山ガバナーのご尽力もあり、私が引継いだときには多少のしこりは残ったものの、本来のライオンズの姿に近づいたと感じられ、振り返ってみれば、あっという間に過ぎ去った1年であったと感じています。

本年度は、ブライアン・シーハン国際会長のメッセージ“Together We Can”のもと、○ライオンズの輪を広げる、○財団の活力を保つ、○奉仕の目標を高く持つ、○地域社会の代弁者になる以上4つの国際会長優先実施項目の実現に向け、地区アクティビティスローガンを“地域に寄り添い 未来に繋げる 新たな挑戦”として、やがて収まるであろうコロナ感染症の次を見据え、地区の重点取組み目標を○今年度よりスタートしたGMAを成功させ、会員の増強と地区の活性化を図る、○新しい奉仕の発見、拡充によるクラブの活性化を図る、○LCIFの継続的な支援、○楽しいクラブづくりとして活動して参りました。

この中でも本年度、特に力を入れて取り組むべき目標でありました会員増強とLCIFへの支援については、ご存知の通り、満足の行く結果とはなりませんでしたが、

会員増強につきましては、地区の活性化を図り、奉仕の輪を広げるためにも、ここ6年間続いておりました、年間150名におよぶ会員減少に歯止めをかけ、なんとか30名の会員増強を目指しました。その結果、多くのクラブの皆様にご理解を頂き前向きに取り組んで頂きましたものの、現状の推移を申し上げますと、期首会員数2,461名に対し、4月末現在2,460名で、差引き1名の減少となっております。会員減少傾向に多少は歯止めが掛かったのではと思われませんが、例年、期末に向けて退会者が増加する傾向があり、今後さらなる努力が必要となります。

もう一つ、LCIFへの献金についてであります。キャンペーン100は昨年終了しましたものの、あらゆる分野で国際規模の支援活動は続いており、私たちが国際協会の

会員である以上、世界において活動しているLCIFへ支援する事は大きな奉仕の一環であると思います。そのような中、今年度は、地区全体で20万\$の献金目標に対し、大幅に下回りそうな状況で推移しており、達成率は全国35の準地区の中で最下位となっています。LCIFへの献金が皆様にご理解いただけなかったことに対し、私の努力不足を大いに反省し、大変申し訳なく思っております。

さて、本年度は2019年度より蔓延しましたコロナウイルス感染症の第7波、そして第8波の影響もあり、昨年、一昨年とまでは行かないまでも、私たちの活動に少なからず影響がありました。その様な中、皆様のご協力により、公式訪問や、周年事業、そして研修会、各種会議などの計画した事業、そして締めくくりの年次大会も滞りなく実施できたと思います。

皆様の献身的なご協力に感謝申し上げます。

さて、もう一つ、目標に掲げていたのが、“楽しいクラブづくり”であります。

それを実践すべく、“調和と融合 明るく 楽しく 元気よく”をガバナーズローガンとして取り組んで参りました。

ここ数年来、続いておりました不協和音に終止符を打ち、前に向かった進むこと、それこそが私たちが結束を深め、次の世代に明るく・楽しいライオンズを引継ぐためには重要であるとの思いでありました。

結果として、完全とはなかなか参りませんでしたが、ある程度のケジメがついたのではないかと考えており、関係者の皆様には、何かと不愉快な思いをさせたとは思いますが、これでなんとか、良い形で次の藤井ガバナーに繋げていけるのではないかと考えております。

最後になりましたが、この1年間ご指導いただきました書先輩、献身的にご協力いただきましたキャビネットの皆様、年次大会の運営にご協力頂いた皆様、そして地区すべての会員の皆様にご感謝申し上げます。

ありがとうございました。

第一副地区ガバナー



藤井 信英

1R-3Z
岡山みらいライオンズクラブ

早いもので第一副地区ガバナーに信任され1年が経ちました。コロナウイルスもやっと落ち着きだし、通常の社会生活が戻ってきましたが、今年度も中々思うような活動が出来なかった一年であったと思います。ウイズコロナの時代となった今、我々は次の新しい時代のスタートを迎えるにあたり、まずは、既存クラブの再構築と新しい奉仕の人材を迎え入れる事が重要課題となるでしょう。数字合わせの会員増強では無く、未来に繋がる若い力と発想力が、今後

のライオンズクラブの発展を左右する重要なカギとなるでしょう。

今期は、西尾ガバナーと次世代を見据えたキャビネット運営に力をいれ、規定策定委員会を新たに立ち上げ、より良い336-B地区になるよう地区としても変化をしている途中であります。来年度は、地区ガバナーとして、皆様方のリーダーとして、恥じない行動と若手のリーダー発掘に向けて尽力して参る所存ですので、何卒宜しくお願い致します。

時代は、様々な事が変化しています。ライオンズクラブもその変化に対応しながら、新しい斬新なキャビネット運営、クラブ運営をしていく事が、これからのテーマとなるでしょう。

あつという間の一年でしたが、皆様方のご協力でこの役を無事終えられた事を感謝申し上げます。退任のご挨拶とさせていただきます。

第二副地区ガバナー



上原 正樹

2R-1Z
岡山西ライオンズクラブ

今期一年間、第二副地区ガバナーとして336-B地区活動において少しでもお役に立ちたいとの一心で取り組んでまいりました。就任当初は慣れない職務内容から、ご迷惑をおかけしたこともあったと思いますが、西尾ガバナー、藤井第一副地区ガバナーにご指導いただきながら共に手を携え、誠実に真剣に取り組んでまいりました。まだまだ課題はありますが、素晴らし

い一年になったのではないかと考えています。併せて、皆様方の温かいご支援のおかげにて、来期は第一副地区ガバナーとしてご指名を賜りました。改めて心身を引き締めて、ますますの精進を重ね、メンバー皆様方がより良い環境で楽しい活動ができるよう、今期の経験をもとに様々な取り組みを行っていきたくと考えております。

私たちの目標は、336-B地区全体の発展に貢献することであり、そのためには皆様方の手厚いサポートが必要不可欠だと考えております。

その中でも重要な課題として挙げられる事項の一つに「会員増強」があります。これは、組織と活動の強化において必須項目であり、



今後も重点的に取り組む必要があります。そのためには現メンバーがライオンズクラブについて十分に理解し、お互いを思いやりながら協力しあって取り組むことこそが重要だと考えます。ライオンズクラブ活動の意義や歴史、そして社会的使命を学ぶ機会を創出することで、メンバーの意識が一層高まり、より効果的な会員増強につながるのではないのでしょうか。

また、皆様方もご周知のとおり、私達ライオンズクラブの存在意義とは地域社会との連携を強化することであり、地区全体の発展への貢献を目指しています。

336-B地区のメンバーと地域社会とのコミュニケーションをより一層深め、ライオンズクラブの活動が地域社会にさらに深く浸透し、次なる時代での『奉仕活動』を創成し、実施し、

邁進できるよう、お力添えをお願いいたします。

禅語に「直心是道場(じきしんこれどうじょう)」というものがあります。これは“どんな場所であっても自分が誠意を持って真っ直ぐな心(直心)で取り組むことで自分を成長させることができる”という意味です。転じて、“派手なことや変わったことでなくても、ただ自分のやるべきことに向かって真摯に取り組むことが重要だ”と私は私なりに理解しており、この言葉を常に心に置いて、挑戦と努力を続け、今後ますますの自己成長を目指してまいります。そして引き続き皆様方と固い絆を結び、地区をより良くするために全力を尽くす覚悟を持って、次年度第一副地区ガバナーとしての大任をまっとうする所存です。今後ともより一層のご高配を賜りますよう、何卒よろしく申し上げます。

キャビネット幹事



池田 康利

7R-1Z
鳥取いなばライオンズクラブ

今期キャビネット幹事を務めさせて頂きました。いなばライオンズクラブの池田です。

今期はガバナー公式訪問から始まり、周年研修など多くの会員の皆様との出会いがあり、大変勉強をさせて頂きありがとうございました。地区が楽しく元気になれる様、西尾ガバナーと足並を揃えて行こうよう努力し、出来たこと出来なかった事もありましたが、あっという間の一年であり皆様のあたたかい応援もあり大きな問題もなく終えられた事、心より感謝します。

幹事としての任期は終わりましたが、この地区が良くなります様、微力ながらこれからも精進して参りたいと思います。
ありがとうございました。

キャビネット会計



杉浦 為佐夫

7R-1Z
鳥取ライオンズクラブ

コロナに始まりコロナに苦しめられた近年のライオン活動の中でキャビネット会計を仰せつかり役不足と思いながら、これも会員の責務であると考える引きうけました。

しかし、会員の皆様の協力なくしては何もできなかったと感じている今日この頃です。事務局の皆さまに於かれましては不出来なキャビネット会計を温かく見守って頂き本当に有難うございました。

前年度以前の会計処理問題は担当者に一任した形になっております。担当が一年で変わりますので、数年で考える部門も必要なかと考えております。

ガバナーを初め各役員の皆様本当にお疲れ様でした。

この経験を今後のライオン活動の肥やしにしたいと考えております。

会員皆様のご繁栄と各クラブの益々の発展を祈念しております。

一年間本当にありがとうございました。

キャビネットカウンセラー



榎本 明

6R-2Z
総社雪舟ライオンズクラブ

今期で計3度目のキャビネットカウンセラーの役をどうにか無事に終えることが出来ました。2018～2019年度にお受けしたのが1回目、7月早々に真備町の震災もあり苦難の一年でしたが、むしろその後の2年間、336-B地区は大変な困惑の時代にのめりこんでしまいました。献眼登録を全国に呼び掛け本人が登録第一号となった原 勝巳初代ガバナー、そして実際の献眼者となった当時の三木県知事、その頃の336-B地区のメンバーは誇りに胸を張ってい

たでしょう。その誇りを地区に取り戻すために就任された平山元ガバナーに乞われ、2回目のカウンセラーになりました。ギリギリまで立て直しに大変な一年でしたが、どうにか明るい光が見えかけ、西尾ガバナーより3回目をお受けしました。

今、冷静に周囲を見回してみても、お世辞にも活気に満ちてメンバー全員が誇りをもって行動しているようには見えません。諸先輩方が描いてきた気持ちに思いを馳せ、あの頃の誇りを取り戻し、輝かしい336-B地区に生まれ変わらせるために、この度第二副地区ガバナーに立候補させていただきました。

どうぞよろしく申し上げます。



地区GMT / SCP・FWT委員会



GMT
地区コーディネーター

難波 進

2R-1Z
岡山あげはライオンズクラブ



SCP・FWT
地区コーディネーター

齊藤 由香

1R-3Z
岡山みらいライオンズクラブ

コロナ禍が終息する気配もない中でのスタートでしたがGMTコーディネーターとして委員会メンバーと新会員230人、退会者200名以下、6年ぶりの会員純増30名を目指して参りました。

まずその為にGMA（グローバルメンバーシップアプローチ）の実践で各クラブの強み・弱み・機会・脅威といったSWOT分析を実施していただき、1月には大阪から川野講師によるGMAセミナー・3月には広島から高田講師による会員増強・退会防止セミナーを開催いたしました。

また来期に向けてキャビネット会議にてご承認をいただきました会員増強・退会防止・リーダーシップ向上の為に、クラブ・地区を越えた横の繋がりも出来るように、55歳以下位の若手会員を中心とした活動をする未来ビジョン委員会を開設準備も行なっていました。

会員増強はすぐに結果の出る事ではないかもしれませんが、今期始めたことはたった一歩かもしれませんが、その活動がクラブ内そしてノンライオンに伝わっていき、ライオンズクラブを周知することが会員増強に繋がってほしいと願います。

来期も引き続きGMTコーディネーターの役を仰せつかっております。今期の活動が来期に繋がり、会員増強の結果が伴うように引き続き頑張っていきたいと思っております。

ご協力いただきました皆様に心から感謝申し上げます。1年間ありがとうございました。

この度のSCP/FWT委員長・SCP/FWTコーディネーターの退任にあたり、一年間SCP/FWTの活動にご理解ご協力いただきありがとうございます。ごさいました。

どのクラブも同じように、今期もコロナ禍でいままでと同じような活動がまだまだできなくて、皆様ご苦労されておりました。

そんな中でもFWTの「ヘアードネーション」「子どもみらい古本募金」を継続事業でされているクラブはもちろん、コロナ禍だからこそ新たに始めてみようとしてくださるクラブもあり、本当に感謝しております。

FWTの活動はGMT会員増強と共にあります。いま始めたことはたった一歩かもしれませんが、その活動がクラブ内そしてノンライオンに伝わっていき、ライオンズクラブを周知することができ、そして会員増強に繋がってほしいと願いながら活動のご協力を伝えて参りました。その想いが少しでも広がればよいと考えています。

各クラブのスタイルで、やりやすい形で始めてくだされば幸いです。

これからのライオンズクラブが明るいものになることを心より祈っています。



大森後藤治
(西大寺)



犬養 徹
(岡山せとうち)



林田民雄
(津山さくら)



三宅雅己
(玉野浪川)



小田圭一
(倉敷)



小野義則
(金光)



吉野恭介
(鳥取千代)



角 昌夫
(米子)

地区GLT委員会



GLT
地区コーディネーター

高尾 佳孝

8R-2Z
境港ライオンズクラブ

今期のGLT委員会といたしましては、地区アクティビティスローガン「地域に寄り添い 未来に繋げる新たな挑戦」を継承、実践していくために、数年コロナ禍にあって出来なかった研修会をリアルに拘って開催させていただきました。

コロナ感染の再拡大で研修会に参加していただくことも難しい状況にはなりましたが、皆様のご協力のお陰で「次世代リーダーシップ研修会」「新会員研修会」ともに多くのメンバーでリアル開催することができました。

この各種研修会の内容は、GMT・FWT・GSTの各委員会が開催した「GMAセミナー」、「会員増強・退会防止セミナー」もあわせて、ライオンズ国際協会ホームページ内（会員ポータルサイト）、ライオンズ学習センターのLearnで開催案内報告と完了報告をさせていただいておりますので、ご確認ください。

ライオンズ学習センターの活用に関しては、まだまだメンバーへの周知が足りていないので、「リーダーシップスキルを高める機会の提供」履修コースの案内や学習センター内の様々な研修会等を各クラブやメンバーに活用していただけるように、周知に取り組んで参りたいと思います。

今期のGLT委員会の活動を通して、これまでの培ってきた歴史と実績を鑑み、検証し、新たな挑戦をしていくことが次世代のライオンズクラブに繋がるものと確信いたします。皆様の多大なるご協力をいただきましたこと大変感謝申し上げます。



藤原利幸 (吉永) 妹尾隆弘 (岡山東) 山根卓夫 (真庭) 武政信人 (倉敷西) 浅野裕三 (倉敷中央) 鳴本哲矢 (笠岡東) 深田 孝 (倉吉) 松本善文 (境港)

地区GST委員会



GST
地区コーディネーター

岡嶋 正和

2R-1Z
岡山あげはライオンズクラブ

GST地区コーディネーター・GMAチームリーダーの1年を振り返って、

1. MyLion の入力については、殆どのクラブが使えるようになり、大きな問題がなくなりました。
2. 献血事業もコロナが下火になり、概ね以前に戻りましたので、引き続き継続事業として取り組んで頂きたいと思えます。検眼に関しては、取り組まれているクラブが少ないため、発信を継続して行くよう引き継ぎます。
3. 糖尿病予防講演会は、6月11日鳥取、6月24日米子で開催予定です。
4. LCIF献金については、最後まで目標到達せず残念な結果となりました。半数近くのクラブが1人100ドル献金が出来なかったため、次期コーディネーターに申し送りを致します。トルコ地震に対する緊急援助資金は、素早対応を頂き感謝いたします。
5. 日本ライオンズの70周年記念事業（海ごみ・川ごみ清掃活動）には多くのクラブに参加いただき御礼申し上げます。

また、HOYA株式会社・ライオンズクラブパートナーシップによる眼鏡リサイクル事業も今期285本を332C地区眼鏡リサイクルセンターへお届けできました。

ライオンズ事業を通じての会員拡大、会員満足度向上が道半ばでしたが、若手を中心とした活動も少しずつ増えてきております。力不足の点が多々ございましたが、次期コーディネーターへ今期の活動報告と共にバトンを渡していきます。

一年間、皆様のご協力を心より感謝申し上げます。



杉山幸男 (和気) 北山和憲 (岡山操山) 国政 省 (津山) 三澤敏幸 (児島鷺羽) 大森 潤 (倉敷東) 富谷公男 (新見) 阪本茂一 (倉吉打吹) 浦川英敏 (境港美保)



MC委員会



MC委員長

住吉 孝文

4R-1Z
玉野ライオンズクラブ

2022年-2023年西尾ガバナーの下MC委員長（メディアコミュニケーション）を拝命しました4R-1Z玉野ライオンズクラブより出向しています住吉孝文です。

MC委員長2年目となり、2019年12月頃より日本もコロナ禍により、時代の変化が急激に変わり、感染拡大防止策として三密を避けるため、集団での行動・活動、不要不急の外出自粛や企業への休業要請などにより日本経済、社会に大きな影響を与えていますライオンズクラブにおいてもすべての事業を見直ししなければならなくなりました。

今期に入り、幾分かはコロナも和らいだかに見えますが、早くの終息を願ってます。

又、ウクライナ戦争・トルコ地震・WBC日本優勝等色々ありました。

今期のMC委員会の活動報告とは次の通り報告します。

○地区誌の3回発行予定

すでに第2回まで発行済、現在第3回の発行。

○キャビネットホームページの随時更新

MC委員会では、各クラブのアクティビティ・委員会活動・各種事業活動・新メンバー紹介等を情報発信する為にホームページ・フェイスブックへのアップと年3回発行の地区誌への掲載を、行いました。毎回各クラブからのアクティビティ・活動報告等寄稿大変ありがとうございました。

今回コロナ過ということもあり、集まっての委員会ではできませんでした。メール・携帯での連絡に終始しましたが、各委員メンバーの皆さんからの情報を頂き、何とか終えることが出来ました。MC委員会メンバーの皆様有難うございました。心から感謝申し上げます。

1年間ご協力有難うございました We Serve



岩田芳典 (岡山パール) 信原好貴 (岡山ひかり) 緒形 尚 (湯原) 武本 堅 (倉敷真備) 小野和夫 (高梁) 山口 博 (倉吉北) 角 正夫 (米子城山)

アラート委員会



アラート委員長

川本 浩一郎

2R-1Z
岡山みらいライオンズクラブ

アラート委員会の活動に際し、多くのクラブ、メンバーからご協力いただき感謝申し上げます。

今期は、地区アラートの体制強化ならびに他団体との連携推進を柱に、活動を行って参りました。

体制強化では、災害時の支援や組織体制、アラートの普及活動等を定める活動規定の策定、クラブアラートの中心を担うアラート委員長・副委員長は79クラブにおいて選任、災害時の支援活動等を行うアラートチームメンバーは363名の方に登録をいただきました。また、複合地区主催のアラートセミナーへの参加等を含め、前期以上に体制強化が図られたと感じています。

次に、他団体との連携推進では、前期に引き続き、市町村の社会福祉協議会と「災害時におけるボランティア支援に関する協定」締結を推進して参りました。今期は瀬戸内市社協、井原市社協と協定の締結を行うことが出来ました。

災害はいつ、どこで起こるか分かりません。今後もライオンズクラブとして出来る備えを進めて参ります。引き続き、アラート委員会へのご協力よろしくお願ひ致します。



石上昌弘 (岡山) 大橋精司 (倉敷南) 山野豊久 (矢掛) 永見 仁 (米子錦)

YCE／青少年健全育成委員会



YCE担当委員長・
青少年健全育成委員長

江原 忍

7R-1Z
鳥取中央ライオンズクラブ

YCE／青少年健全育成委員長を拝命し西尾ガバナーの下、一年間務めてまいりました。皆様には大変お世話になりました。本年度もコロナウィルス感染症の影響を受け、様々なことに制約がかかりました。当委員会は、青少年育成事業の「国際平和ポスター・作文コンテスト」の開催を行うことができました。多くの皆様にご参加いただき平和への架け橋となりました。作文の申し込みはありませんでしたが、ポスターにつきましては応募作品144点の中から最優秀賞1点・優秀賞6点・佳作11点を選出いたしました。どの作品にも平和への思いを感じ取ることができました。お預かりした全作品は鳥取・岡山の両県で一般展示させていただきました。

次に「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」の開催を鳥取地区・岡山地区で開催しました。より多くの会員の皆様に参加していただきたいという思いから、両県での開催となりました。財団の方をはじめ、県警本部、福祉保健部の講師の方に専門的な講座をお話していただき、そして薬物乱用防止教育認定講師（ライオンメンバー）の方に実践講座を行っていただきました。これよりも青少年に向けた大切な活動として行っています。

最後にYCE関係につきましては、一年間通じてYCE生の派遣受入れがコロナウィルス感染症の影響により実現できませんでした。早くにYCE生の受入れが普通に行われるようになり、国際交流の場が再開されることを望みます。委員の皆様をはじめ、大変お世話になりました。一年間有難うございました。

地区年次大会委員会



地区年次大会委員長

岡田 幸一郎

7R-1Z
鳥取ライオンズクラブ

「未来に繋ごうライオンズの輪 鳥取の地から」の年次大会スローガンの下、第69回地区年次大会を開催することが出来ました。会員の皆様には多数の御参加いただき開催できました事感謝を申し上げます。

5月11日には大会実行委員会が開催され大会の総括と会議後の懇親会が行われました。

記念ゴルフ大会・前夜祭・大会式典など各担当部会長の皆さんが大きなミスもなく概ね計画通りに出来たとの報告がありましたが小さなミスの報告もあり不快な思いをされた方に置かれましては経験不足ということで御厚情を賜りますようお願いしております。

最後になりますが地区年次大会を担当したことで7Rでの輪を感じる事が出来たこと、そして各クラブの活性化に繋がる大会になったと思っています。皆様のご協力に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



山田正幸 (岡山城東) 土師健嗣 (岡山マスカット) 豊福康子 (津山衆楽) 守本良介 (倉敷水島) 坪井一廣 (倉敷阿知) 加藤卓司 (総社) 入江 誠 (湯梨浜みらい)



1R-1Z

ゾーン・チェアパーソン
山下 耀広
(岡山後楽)

新型コロナが2類から5類に移行するこの期に、ゾーン・チェアパーソンを努めさせていただいたことに深い使命を感じております。

コロナ禍にあって従来からのアクティビティを中止せざるを得ない状況が続き、その上例会・理事会も自由に開催できない中で、私たちライオンズクラブの活動を今一度見つめ直す時期であったように思います。社会生活を大きく変化し、それに伴って地域ニーズも変化しています。

コロナ以前に行われていたゾーン合同アクティビティや、ゾーン内会長・幹事会、ゾーン合同例会、他クラブへの相互訪問など、336-B地区ガバナー・スローガンにある「明るく・楽しく・元気よく」のライオンズクラブを目指し再出発の年となればと思います。



1R-2Z

ゾーン・チェアパーソン
港 定明
(邑久)

ZCとして勉強不足、力不足、を感じた1年であった。ただこの1年ZCとしてお世話になった皆さんに紙面をお借りしてお礼を申し上げる。

自分のZCとしての役割を棚に上げて勝手なことを言っている自覚はあるが、最後に諮問会議に以下の気になる点が見受けられたので次年度の参考にしていただきたい。

- ①会員増強の諮問に偏っている事
- ②諮問書式がガバナーによってある年と無い年がある事
- ③キャビネットへの報告書が無い事
- ④報告要請そのものがキャビネットから無い事（2014年ころには報告様式：DM-ZCM.JA2011年11月03日改訂があったらしいが、その内容は毎回報告しなくてはならないものではないし、いつの時点から報告要請が無くなったかは不明）



1R-3Z

ゾーン・チェアパーソン
安井 要
(岡山吉備)

1R・3Zのゾーン・チェアパーソンを仰せつかり早いもので任期も残り僅かとなってしまいました。

会員の皆様方には何かとお世話になり、誠に有難うございました。新型コロナの影響でクラブの活動も制約を受け合同アクトもクラブ間の交流もできないまま一年が経過してしまい本当に残念に思っております。

今期末で1R-3Z 3クラブはゾーン再編となります。また、コロナも2類から5類になり以前のようなライオンズ活動も復活するなか来期は1Rより藤井信秀ガバナーが誕生します。どうぞ皆さん共に暖かいご支援・ご協力をお願い致します。

最後になりますが、336-B地区の益々のご繁栄と1Rの各クラブの更なるご発展、会員の皆様方のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、甚だ簡単ではございますが退任のご挨拶とさせていただきます。



1R-4Z

ゾーン・チェアパーソン
則次 春賢
(備前)

コロナ禍の中で、活動が制限された年でした。それまでは都会を中心とした禍であったのが、我々の近隣あるいは家族や会社の人々が罹患してしまい、社会全体に与えた損失は、語りかねないものと痛感させられました。

にも関わらずライオンズ活動は、地道に然も精力的になされたのが印象に残りました。我々のゾーンではガバナー公式訪問も急遽中止され、関係者各位にご迷惑をおかけしたことは、甚だ残念に思っております。然しながら、キャビネット主催の諸々の行事は滞りなく遂行された事は、関係者皆様の努力に唯々感服する次第です。昨年10月7日に行われたアラートセミナーに参加させて頂きましたが、複合地区はもとより全国からの参加があったことには、驚愕しました。そこで私たちの災害に対する認識不足を改めて痛感させられました。コロナ禍どころではなく日本の存亡に関わる事として、準備をしておく必要性を学びました事は、大変貴重な体験でした。

来期は、規制も緩和されて、ライオンズがより一層活発化されますことを祈念します。皆様方のご活躍を期待申し上げます。



2R-1Z

ゾーン・チェアパーソン

有本みどり

(岡山ハーモニー)

コロナ感染が少しずつ収束しつつあった昨年7月に2R1Zのゾーン・チェアパーソンに就任させて頂き、この一年間、各クラブ会長・幹事各位はじめメンバー皆様方の多大なご協力を賜りました。無事にこの役を務めあげることが出来ましたこと、心より感謝申し上げます。

ガバナー諮問委員会も中止することなく第4回まで全て開催することができ、ホッとしているところです。期首7月当初は、“ゾーン・チェアパーソン”という重要な役職を本当にやり遂げられるかとても不安でしたが、そんな事を考えている余裕もなく、ガバナー公式訪問が始まり、あっという間に第4回ガバナー諮問委員会が終わり、スタートからゴールまで常にダッシュ!ダッシュ!でした。そんな状態の中で至らぬ面も多分にあったこと、大変申し訳なく、この場を借りてお詫びいたします。

今期2リジョンは、1ゾーン、2ゾーンとも女性のZCでしたので、お互いに気遣いながら強力な関係を築くことができました。そして、ゾーンの壁を超えて多くの方々のご縁もいただき、これから先のライオンズライフが、更に楽しくなっていくことと期待しています。

最後になりましたが、会員、役員の皆様のご健康とご多幸を心からお祈りして、退任のご挨拶とさせていただきます。この1年間本当にお世話になりました。感謝。



2R-2Z

ゾーン・チェアパーソン

岡田 アキ恵

(岡山京山)

今期2R-2Z リーダー・ゾーン・チェアパーソンの役割をちゃんと果たしたのだろうかと自問自答してみる中で、今期の1Z・2Zのゾーンチェアパーソンは、奇しくも女性二人で務めることとなり、1Zゾーン・チェアパーソン 有本みどりさんと今期の方向性について相談し、最近のライオンズクラブメンバーの激減、退会者の続出等、会員増強が喫緊の課題ではないかと、意見が一致し、今期は、1Z・2Zの「若手による会員増強の為のニューアクティビティ」の開催に向けて各クラブへ提案・実施を呼びかける事としました。

《趣旨説明》として、『今までのライオンズクラブのイメージは、「お金持ちが、いろいろな施設に寄付をする団体」・「ライオンズクラブの人って偉そうな人が多い」等々、実際のライオンズクラブの活動を勘違いしている人たちが多く!そこで、ライオンズクラブのイメージチェンジを図り、若手が考える奉仕活動の中で、いろいろな人とふれ合い仲間意識を強めていき、ライオンズクラブ活動は、楽しいと思えることが、「会員増強」並びに「会員維持」につながると考えます。

今期は、1Z・2Zの各クラブの若手メンバーが集まり、ほぼ全員一致で「ファジアーノ岡山のホームゲームを観に行こう!!」に決定しました。

このイベント(アクト)を利用して、家族ぐるみで参加してもらい、奥さんにも子供たちにも「ライオンズクラブ」は楽しいことをしてくれるんだ!と言うイメージを持ってもらい、最近の「ライオンズクラブは昔と違うんだネ!お父さん!」「お父さんもライオンズクラブで活動してみたら?」と言ってもらえる様に継続的なアクトを続けることが「若手の会員増強・維持」につながればと考えました。

この趣旨に賛同を頂いた若手メンバー(主に30代・40代・50代)で「実行委員会」を立ち上げて頂き、開催日を5月3日(水・祝日)(子供たちが参加しやすく、ファジアーノ岡山のホームゲームの日であることから)実行委員会で決定となりました。

開催日まで、日にちのない中、実行委員会の委員長を引き受けて頂いた、岡山ひかりLC、L成本こうじ氏、ファジアーノ岡山との交渉役を引受けて頂いた、岡山せとうちLC、L橋本正広氏、ファジアーノ岡山参加チラシ・各集計表等の作成にご尽力を頂いた、次期2ZゾーンチェアパーソンL川原賢氏などなど、名前を上げれば紙面が足りないですが、たくさんの1Z・2Zの各若手メンバーの方々の素早い行動で、今期の「若手メンバーによるファジアーノ岡山観戦ツアー」は、大成功で終了することができました。

しかし、1Z・2Zすべてのクラブ参加とならなかったことは、今期ゾーンチェアパーソンをお引き受けした私たち二人の責任と重く受け止めております。

ただ、第1回「若手による会員増強の為のニューアクティビティ」実行委員会の委員長を引き受けて頂いた、岡山ひかりLCのL成本こうじ氏の実行力と責任感と統率力には、心から感服し、感謝しております。

そして、1Z・2Zの若手メンバーの素晴らしい活動(行動)に感動しました。

最後に、「若手による会員増強の為のニューアクティビティ」は、今期が第1回目でございます。「会員増強」・「会員維持」等の推進の為に、来期以降も前向きに継続アクトとして、取り組んで頂きます様心からお願い申し上げます。



3R-1Z

ゾーン・チェアパーソン

大戸 司朗

(津山やよい)

Z.C.としてこの1年間お世話になりありがとうございました。

特に1Z(在津5L.C.)のメンバーの方には色々な事柄に対し適切なアドバイスとお力添えをして頂きましてお陰様で何とか役を務めることが出来ました。感謝を申し上げます。

在任中の半年程はコロナ禍の為にL.C.例会訪問が2つのL.C.しか出来なく、残念な思いましたが、会長幹事会には総て出席をさせて頂き結果的には間近で話をし率直な意見交換を重ねられ、互いの信頼関係が深まり仲間意識が強くなった有意義な会議になりました。

今後はコロナの規制緩和も徐々に進み以前の様な社会生活に戻ってL.C.の活動も一緒に行える日々が必ず来ると思います。その日の為に皆で会員増強を計り奉仕の輪を広げましょう。

一年間本当にありがとうございました。



3R-2Z

ゾーン・チェアパーソン

高井 保昌

(真庭旭)

この度3R-2ZZCを退任いたします、真庭旭ライオンズクラブの高井と申します。任期を終え皆様方へ一言お礼申し上げます。

昨年7月に就任以来、西尾地区ガバナー様を始めとする執行部の皆様の手厚い御指導や真庭市内の5クラブの会員の皆様方に支えられ、どうにかZCの重責を務めることができました。この場をお借りし厚く御礼申し上げます。

さて、3R-2Zは会員の大多数が真庭市在住ということもあって、その絆は強く何事にも協力的で、合同アクティビティにも積極的な取り組みをいただきました。特に、蒜山ホースパークで開催された「乗馬教室」には、たくさんの親子連れに参加していただき、その模様は、ライオン誌日本版への掲載や日本ライオンズクラブホームページでの動画配信等で全国に広報されました。

また、喫緊の課題であった会員増強につきましては、ゾーン5クラブのうち4クラブにおいて目標数に達しており、一部のクラブでは目標数を上回る成果を上げることができました。諮問委員会での情報交換通じ、各クラブでの危機意識の共有を前提とした取組に感謝申し上げます。ありがとうございました。



4R-1Z

ゾーン・チェアパーソン

楠本 新太郎

(倉敷王子)

2022～2023年度・336-B地区4R1Z-ZCを拝命いたしまして早いもので任期も終わりました、振り返って見ますと地区ガバナー諮問委員会での課題の大半は会員減少及びクラブ数の減少そして高齢化による例会の出席率の低下等この事について今後どの様に対応して行くべきか、キャビネット会議ではそれを止める施策としてGMT(会員増強)GLT(指導力育成)GST(奉仕)等それらの方法としてSWOT分析、弱み(克服)・強み(生かして使う)・機会チャンス(機会を利用する)脅威(影響力を最小限に)こう言った取り組みをしながら会員増強に繋げて行く。また、現代は様々な奉仕団体が増えております。

他団体との活動交流も含めて協力して行くのも一つの方法だと思われれます。皆様方の御協力のおかげを持ちまして無事終了することが出来ました。これからも一生懸命精進いたしますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



4R-2Z

ゾーン・チェアパーソン

丸川 秀雄

(玉島)

準備万端整え、張り切っていた矢先、岡山県に「BA5対策強化宣言」が発令され、地区ガバナー公式訪問懇談会並びに第1回諮問委員会をやむなく中止する事になり、波乱万丈の幕開けとなった1年でした。

キャビネット予備会議、第1回キャビネット会議と「うわ～、ガバナー大変だ」、西尾地区ガバナーの方針である「明るく、楽しく、元気よくワンチームになる」その手助けをしっかりと共に、336-B地区4R-2Zの全クラブが会員を増やして期末を迎えられるよう頑張る。その一念で「次期会長・幹事会」「クラブ訪問」「諮問委員会」等、全力投球しました。

第2回地区ガバナー諮問委員会には、西尾地区ガバナー、上原副地区ガバナー、松岡キャビネット副幹事をお迎えて会員増強について、また第3回諮問委員会では、近藤倉敷水島LC副会長に「合同アクト」について講演をしていただきました。会員増強!会員増強!の1年でした。その甲斐あってかどうか分かりませんが、この原稿を書いている段階では、全クラブ会員増で期末を迎えられそうです。

キャビネットの皆様、4クラブの会長の皆様方に心よりお礼申し上げます。楽しい1年、ありがとうございました。



5R-1Z

ゾーン・チェアパーソン

武田 賢治

(新倉敷)

今年度は、5Rの1Zと2Zが合併し1Zとして出発した最初の年でした。

前半はまだ新型コロナの蔓延が残っており、なかなか活動ができない状態でした。しかしながら、ガバナー公式訪問、4回の諮問委員会はなんとか各クラブの会長幹事様のご協力をいただき開催することができました。

今年に入って、新型コロナも収縮しはじめ。3月には、1Z合同アクトの第36回瀬戸内倉敷ツーデーマーチの甘酒接待を全9クラブの有志の皆さんのご協力をいただき開催することができました。

ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。

又、5月にはZC杯ゴルフ大会を開催いたしました。各クラブの親睦もでき大変いい大会になったと思います。

新型コロナのため満足なアクトはできませんでしたがコロナも第5類になった今、来年度は以前のように楽しいライオンズ活動ができることを祈念いたすとともに、リジョン内の各クラブの皆様にご感謝いたしまして、任期が終了のご挨拶とさせていただきます。



6R-1Z

ゾーン・チェアパーソン

片岡 秀憲

(井原)

新型コロナ禍第7派真ただ中で始まった今期ですが、ガバナー公式訪問、3回の諮問委員会、最終の引継会と予定していた行事すべて行いう事が出来ました。ゾーン内各クラブの皆様にはゾーン運営において一方ならぬご協力を頂きありがとうございました。

各クラブの訪問並びに諮問委員会では、やはり会員の減少、高齢化が問題となりいろいろな意見を交わしましたが、具体的な対策を策定するには至りませんでした。GM A、GETと新しい手法や組織ができていますので次年度へと引き継いで行きたいと思えます。

最後になりましたが、皆様の益々の御活躍、御発展をお祈りし、微力ではございましたがこのゾーンのお役に立てるチャンスを私に与えて頂きました事に感謝し、退任の挨拶とさせていただきます。



6R-2Z

ゾーン・チェアパーソン

川上 隆司

(総社雪舟)

6R-2ZのZCを拝命してから、あと約2か月で終了しますが西尾ガバナーを助けて会員増強・退会防止を行ってききましたが中々成果が上がらなかったのが現状です。残り2か月も頑張るって会員増強・退会防止に努めていきたいと思えます。各クラブを訪問するとやはり会員の方の年齢が高くなっており、若い方が入会するのに年齢のギャップがあり、中々入会にいたらないとの声も多くいただきました。何らかの解決策を捜しましたがよい答えは中々分かりませんでした。今後の課題として考えていかなければいけないと思えました。また4/20-4/30の台湾300E-1との交流式典、地区年次大会参加は大変楽しく、台湾の方の歓迎には感謝しています。

最後に1年間支えてくださったクラブメンバー各位にお礼申し上げます。



7R-1Z

ゾーン・チェアパーソン
聲高 昌可
(鳥取砂丘)

今年度皆様のご協力によりゾーンチェアパーソンの任期を終えることができました。ありがとうございました。

新型コロナウイルスの影響も少し落ち着きが見え、少しずつ通常の例会やアクティビティ等が出来る様になりました。一年間は長いようであつという間に終わったように感じます。今年度は25年ぶりに7R-1Zより西尾ガバナーが選出され、地区年次大会等の準備等で会員の皆さまも大変だったと思いますが、6クラブが丸一となって取り組みが出来たことがうれしく思います。また、ガバナー公式訪問も懇談会のみとして合同例会は行いませんでしたが、6クラブを西尾ガバナー、池田キャビネット幹事と例会訪問をさせて頂いた事がとてもよかったと思っています。1月には、6クラブ新年合同例会を開催し、地区年次大会の決起大会との意義付けをし、開催出来たこともうれしく思います。6月には6LCチャリティーゴルフコンペを開催し、表彰式は懇親会も行い6LCの懇親も深まったと思います。

新たなアクティビティができませんでしたが、今後も様々な奉仕活動が出来る様に頑張っていきたいと思っています。地域社会に必要なライオンズクラブになるよう引き続きよろしく願いいたします。



7R-2Z

ゾーン・チェアパーソン
南 章彦
(倉吉グレート)

ZC就任時、コロナ禍の活動制限等によりクラブの弱体化・会員の意識低下が感じられる今日、もう一度初心に立ち戻り、会員自身のクラブ満足度を向上させることが必須であり、今求められている。これ無しでクラブの存続・会員増強は不可能。クラブ内の更なる充実を図って頂きたい。そのためのお手伝いをしていきたい。「Withコロナ」今年度は力を蓄え、元気で、新たなスタートとなる年度にとの思いで取り掛かりましたが、どうだったでしょうか。少しずつ活気が出てきたようには思いますが、まだまだこれからのようです。自身の力不足を感じることも有り、次期ZCさんに期待したいところです。その中でも印象に残るのは西尾ガバナーの元、鳥取での地区年次大会に微力ながらお手伝い出来た事です。次期役員さんのご活躍、ライオンズクラブの今後益々のご発展をお祈りいたします。



8R-1Z

ゾーン・チェアパーソン
藤友 裕美
(西伯南)

3年を迎えたコロナ過の中でキャビネットを初め、各クラブとも知恵を結集しながらの取り組みの中で、ガバナーの方針をゾーン内の例会訪問で周知するとともに、各クラブの活動実態が把握でき、楽しいクラブ活動こそが会員増強に繋がると強く感じました。

ライオンズクラブ会員の減少が続く中であつて、以前からの継続課題である8リジョンの再編課題について、会員減少傾向に歯止めをかけ各クラブ健全運営に資する手法として、ライオンズの誓いの精神を基本として、各クラブで議論していただき、その結果で結論を得て、各クラブの相互理解と活動の活性化に向けて取り組みましたが、結論を得るには至りませんでした。しかし、今後の議論に向けての一步になったのではないかと思います。

何もわからないままでのゾーンチェアパーソンの活動でしたが、ゾーン内の各クラブの会長さんをはじめ役員の方にはご指導とご協力を賜り大変お世話になり有難うございました。今後も持続可能なライオンズクラブ活動に微力ながら頑張っていきたいと思っております。



8R-2Z

ゾーン・チェアパーソン
森岡 俊夫
(境港美保)

昨年5月、ZC研修会で、ZCの名刺を頂いてから、西尾ガバナーの思いを少しでも多くのライオンズ会員に伝えられるよう、8R全クラブの例会を訪問すること目標としました。1クラブだけは、残念ながら、訪問することは叶いませんでしたが、西尾ガバナーが新しく取り組まれたGMA活動の意義や手法について、言葉足らずではありましたが、少しはご理解いただけたのではないかと思います。全国で1年間に約4500名余の会員の減少が続いている現状を鑑みた時、ライオンズクラブの組織そのものの維持存続が危ぶまれる危機的状況と言っても過言ではありません。

この1年間は、各クラブ会員としっかりと意思疎通を図り、8R全体で微増ではありますが、昨年4名増を上回る会員増員を図ることを目標といたしました。6月末の数字は、わかりませんが(この投稿は5月に作成)、目標をクリアできていることを今は祈るばかりです。1年間のご理解ご協力本当にありがとうございました。




ACTIVITY

アクティビティ・レポート

REPORT

1R-1Z 岡山ライオンズクラブ

フリーマーケット

2023年3月19日(日)
場所／サウスヴィレッジ



岡山ライオンズクラブ(佐々木会長50名)は6年前より子ども食堂食糧支援事業に力を入れており、その一環として今期も事業を行いました。

まずその事業費獲得の為、地元岡山のサウスヴィレッジに於いて3月にフリーマーケットに参加しています。実行委員数名を中心に1~2か月かけ商品を集め、フリーマーケット前日にはメンバーが集まり値付けをし、当日を迎えます。

フリーマーケットは午前中ですべて売ってしまうほど大盛況で、子ども食堂の為の事業費獲得は成功に終わりました。



岡輝みんな食堂 食糧支援事業

2023年4月9日(日)
場所／佐藤医院デイケアセンター



クラブのメンバー12名で「岡輝みんな食堂」を訪れました。この子ども食堂は、岡山市の佐藤医院デイケアセンターで定期的開催されています。この日は約40名のご家族

と30名のボランティアが参加されていました。岡山ライオンズクラブからは、お米と当日のメインディッシュの手作り餃子を持って行きました。岡山さくら支部の石上支部長の指導の元、参加された子供たちと一緒に餃子を包んで、みんなで焼いて食べました。皆さんとても満足して帰られました。実際に子ども食堂を運営している方々や、子どもたちと触れ合うと、今後の支援にも力が湧きます。



子ども食堂 食糧支援贈呈式

2023年4月21日(金)
場所／岡山市



岡山市にて子ども食堂食糧支援贈呈式を行いました。

フリーマーケットの売上やシェアリング交付金で「こどもを主体とした地域づくりネットワークおかやま」を通じて、岡山県下約70のNPO団体等へ食糧支援をしています。今年はお米800kgとインスタント食品等を贈呈しました。

つしまみんな食堂 食糧支援事業

2023年4月23日(日)
場所／岡山市京山公民館



岡山市の京山公民館にて、今期2度目の餃子の手作りイベントを開催しました。

今回は子どもたちのほか、「ESD岡山アワード2021」を受賞されたフィリピンの非営利団体「Streets of Schools」も視察に来られ、全員で餃子などを作り食しました。

子どもたちが沢山おかわりしてくれていたのが印象的でした。

私たち岡山ライオンズクラブはたくさんの子どもの笑顔が見られるよう今後もこの活動を継続していきます。



1R-1Z 御津ライオンズクラブ

御津ライオンズ杯 バレーボール及びソフトボール大会

バレーボール大会:2023年2月25日(土)
ソフトボール大会:2023年3月19日(日)

場所／岡山市北区御津字垣1212
御津小学校
＜バレーボール大会＞



参加したスポーツ少年団は4チーム(御津A、御津B、円城及び吉川)で、熱戦が展開されました。選手たちは、見守る保護者やコーチの声援を受けて、強力なサーブや鋭いスパイクを見せてくれました。



＜ソフトボール大会＞



参加したスポーツ少年団は4チーム(御津・福渡合同、加茂川、吉永・佐伯・東鶴山合同及び瀬戸内)で、生徒数減少により単独校ではチームが組めないため複数校での合同チーム参加となりました。

コロナ禍で、満足な練習ができなかった子供たちですが、一生懸命に白球を追いかける姿に、勇気と感動を与えました。

この大会は、スポーツを通じて、①ルールを守る②チームワークを大事にする③自分の技術を磨き上位を目指すといった精神を少しでも体得してもらい、明日を担う青少年の健全育成に貢献できるよう毎年実施しているものです。





1R-2Z 邑久ライオンズクラブ

邑久ライオンズクラブ 認証40周年記念式典

2022年11月26日(土)
場所/ホテルリマーニ



2022年11月26日ホテルリマーニにて、邑久ライオンズクラブ認証40周年記念式典ならびに祝宴を開催いたしました。当日は、西尾ガバナーをはじめ、ご来賓の皆様、1R-2Zの親クラブ・ブラザークラブの皆様、姉妹クラブである福岡黒田ライオンズクラブの皆様にご出席賜り、盛大に開催することができました。

記念事業として、①瀬戸内市内の3つの中学校へ「書」寄贈 ②瀬戸内市観光協会へベンチ寄贈 ③瀬戸内市「市民の森」公園に陽光桜記念植樹 ④ネパール農業支援金贈呈 ⑤社会福祉協議会とのボランティア支援協定調印 ⑥LCIF1,000ドル献金を行いました。

式典と祝宴の間には40発の花火を打ち上げました。秋の夜空と牛窓の海に花火が映え、出席者の皆様より大きな歓声があがりました。また、祝宴では、「oto-wa」の演奏や福岡黒田ライオンズクラブの皆様による「黒田節」により楽しい雰囲気さらに盛り上げていただきました。邑久ライオンズクラブらしく、『笑い』あり、感動の『涙』ありで最高の祝宴となりました。

今後50周年、60周年に向けて、地域から求められるクラブとして、地域に根ざした奉仕と活性化のために、メンバー一同活動を続けてまいります。



1R-3Z 岡山みらいライオンズクラブ

トルコ・シリア大地震災害支援募金

2023年2月12日(日)10:00~15:00
場所/JR岡山駅東口



2023年2月6日、トルコ南東部とシリア西部の広い範囲で大地震が発生しました。多くの死傷者や建物の倒壊などの被害が報道される中、岡山みらいライオンズクラブと岡山ライオンズクラブは、合同で緊急の災害支援募金活動を行いました。当日は、クラブメンバーやその家族、レオクラブのメンバーが集まり、岡山駅を利用する皆様に募金の協力をお願いしました。皆様からお預かりさせていただいた募金は、ライオンズクラブ国際財団へ送らせていただき、両国の復興に役立てていただきます。災害はいつ、どこで起こるか分かりません。今後も岡山みらいライオンズクラブとして出来る取り組みを行って参ります。



2R-1Z 岡山東ライオンズクラブ

岡山市スポーツ少年団 5年生 ソフトボールブロック優勝大会

2022年11月27日(日)
場所/六番川水の公園グラウンド



第41回岡山市スポーツ少年団ソフトボール5年生ブロック優勝大会岡山東ライオンズクラブ賞が11月27日(日曜日)、快晴の下、六番川グラウンドに於いて行われました。

大会名誉会長には大森・岡山市長を迎え、大会副会長には我が岡山東LC池田会長であります。

早朝より子供たちの声が響きわたり、会長L池田・2R1Z GLT委員会L妹尾の始球式によって試合が開始されました。

オリンピック等での女子ソフトボールチームの大活躍もあってか女子選手の数が年々増加しているようです。また子供たちのご両親、親戚縁者の方々の力の入った応援もあり、白熱したゲームとなっています。

試合は順調に進み、準決勝は前年度優勝チーム石井スポーツ少年団(以下:SS)対・操南SS、野谷SS対・岡山中央SSの4チーム。

そして準決勝の激闘を制し決勝戦に臨むのは野谷SSと石井SS。石井SSの2連覇なるか、それとも打撃の野谷SSが前回覇者チームを撃破するか。非常に白熱した戦いとなりました。

優勝は前回優勝チームを撃破した野谷SSであります!(準優勝:石井SS、3位岡山中央SS・操南SS)

閉会式には優勝チーム、各チームヘメダルを幹事L池田、L長谷川、L大源、L須藤(岡山東LCハノイ支部岡山)の4名より授与させて頂きました。

なお今回の優秀選手賞は井本京汰選手(野谷SS)、吉岡祐歩選手(石井SS)、難波大弥(岡山中央SS)、麻木結愛(操南SS)の4名が選出されております。

我々、岡山東LCがこの大会に共催することにより、青少年育成事業アクティビティの奉仕活動を実感し、次回も多くの子供たちの笑顔に出会えることを期待して報告を終わります。関係各位の皆様、ありがとうございました。

最後に野谷スポーツ少年団、優勝おめでとうございます。

2R-1Z 岡山西ライオンズクラブ

岡山西LC献血月間 スターティングセレモニーについて

2023年3月1日(水)~2023年3月31日(金)

場所／献血ルーム「うらら」(岡山県赤十字血液センター)岡山市北区いずみ町3-36
献血ルーム「ももたろう」岡山市北区表町1丁目5-1岡山シンフォニービル1階



3月に献血月間を開催するにあたり、3月6日(月)10時より、岡山県赤十字血液センターにおきまして『岡山西LC献血月間スターティングセレモニー』を実施しました。卓球プロリーグTリーグ 岡山西より白神監督とスタッフ、プロバスケットボールBリーグ トライフープ岡山より中島代表取締役をはじめ比留木GM兼HC・背番号91番 佐藤大成選手・中野スタッフや、LC国際協会336-B地区 第二副地区ガバナーL.上原正樹にご出席を賜りました。また、LCの活動にご協力下さっているIPU環太平洋大学サッカー部から17名の学生の方々もご参加下さいました。新型コロナウイルスの影響で献血用の血液が不足する中、進学や転勤の時期である3月を迎え献血協力者の減少がまだまだ続くため、一人でも多くの方々に献血に興味を持って頂き、ご協力頂くことを願い『献血者100人の目録』を岡山県赤十字血液センターの坪田事業部長に贈呈いたしました。「献血の大切さ」をより多くの方々に知っていただけるよう、メディア放映もして頂きました。自クラブ認証45周年の記念事業として2017年度『献血WEEK』から始まり、翌年以降は『献血月間』の継続事業です。



台湾300E-1区 地区年次大会に参加して 川嶋 洋平

今般、ライオンズクラブに入会して初めて4月20日～23日に開催された台湾300E-1地区年次大会に参加致しました。300E-1地区との交流は、1993年4月18日に友好親善協約が結ばれ、現在に至るまでの30年間ずっと友好関係が続いており、隔年交互での大会訪問やYCE事業を実施してきた歴史があります。しかし、2019年4月の訪問を最後にコロナ禍の影響で交流できない状況が続いていましたが、今回4年振りに訪問が再

開し、西尾ガバナー、上原第二副地区ガバナーをはじめ、総勢11名で出発しました。23時頃遅い時間での到着にもかかわらず、多くの方が空港にて出迎えてくださり、336-B地区との交流の深さを感じました。

翌21日は、午前中高雄市内を観光し、午後からは国際獅子会300-E1区総辦事處の館内を見学させていただき、蘇ガバナーやキャビネットの方々との記念撮影をいたしました。またその後の交流会では、現地メンバーとの美味しい食事やカラオケなど賑やかに楽しい時間を過ごしました。翌22日も午前中は高雄市内を観光し、午後から300E-1地区年次大会へ参加致しました。約1,000人規模で各クラブが順番に入場し、最後に盛大な歓迎を受けながら336-B地区メンバーも入場しました。その後蘇ガバナーの挨拶のあと、元地区ガバナーの方々や来賓、西尾ガバナーの挨拶があり、その規模と賑やかさに圧倒されまくりでした。年次大会閉会後にも交流会があり、現地の方々や食事やカラオケを満喫し、言葉が通じないながらも多くの方々との交流を深めることができました。

台湾の方々とは、とても親切で常に熱烈歓迎、楽しい時間を過ごさせていただき、感謝しかありません。来年日本へ来られる時には、お世話になった御礼の『おもてなし』ができれば…と思います。また再来年は336-B地区の多くのメンバーとともに300E-1地区訪問ツアーに参加することを楽しみにしています。

2R-1Z 岡山南ライオンズクラブ

古本募金

2023年1月30日(月)

古本・ひとりキャンペーンへの協力をメンバーに呼びかけ、集まった古本を子供の未来応援基金へ送りました。

チャリポンを活用し寄付をすることができました。

今後も続けていけるようメンバー一同協力していきたいと思っています。

国際平和ポスター・コンテスト表彰式

2023年2月13日(月)、2023年2月24日(金)

場所／岡山市立芳泉中学校
岡山市立芳泉小学校



2022年～2023年度国際平和ポスター・コンテストへ今年もたくさんの子供達に参加していただきました。岡山市立芳泉中学校の生徒6名と岡山市立芳泉小学校の生徒1名に岡山南LCより表彰状と記念品を贈呈しました。又、それぞれの学校へ感謝状を贈呈させていただき記念写真を撮りました。昨年に続き、今年も佳作という賞を受賞された生徒さんがいました。ご家族で地区年次大会へ

来て下さり、授賞式に出席下さいました。ご両親からも、とてもいい経験をさせて頂き感謝しておりますと言って下さいました。これからもたくさんの子供達から、そのような気持ちになって頂けるよう精進していきたいと思ひます。



園児たちのチューリップ企画

2023年2月17日(金)

場所／第一ひかり幼稚園、第二ひかり幼稚園



動物たちと花フェス2023に参加し、園児たちにチューリップを育ててもらおうという企画で第一ひかり幼稚園に100本・第二ひかり幼稚園に100本のチューリップをプランターに入れて持って行き、子供達に育てて下さいねとお願いをしました。

子供達も、元気な声でがんばります!と言ってチューリップを受け取ってくれました。毎日本水をやリ、たくさん話しかけてくれたようでした。

一ヵ月後、育ててくれたチューリップを引き取りに幼稚園を訪れた時には、園児たちから大きくなったでしょと嬉しそうに差し出してくれました。初めて企画へ参加しましたが、小さなかわいい園児たちと話をすることができたり、子供達のたくさん笑顔が見れて心あたたまる時間を過ごすことができました。

その後、チューリップは池田動物園へ持って行き他の園のチューリップと一緒にたくさん池田動物園の来園者の方たちに見て頂けたことだと思います。





ヘアードネーション(31cm)表彰式

2023年2月20日(月)、2023年4月11日(火)



岡山市立芳泉中学校3年生の生徒より、少しでも人の役に立つことが出来るならと31cmの髪をヘアードネーションしてくださいました。ガバナーからの感謝状と岡山南LCより記念品を贈呈し、ご家族で喜んで下さいました。更に、岡山市立操南中学校2年生の生徒より同じく何か力になれるならと31cmの髪をヘアードネーションしてくださいました。今期は、2名の子ども達から31cmの貴重な髪を提供して頂き、クラブ員一同感謝しています。

2R-1Z

岡山マスカットライオンズクラブ

「バンビの家」の卒園児に 絵本のプレゼント

2023年2月10日(金)

場所/旭川荘 児童発達支援施設「バンビの家」



27年継続しているアクティビティです。例年「バンビの家」の卒園を迎える親子と職員をバス旅行に招待していたのですが、コロナ感染拡大以降、子どもたちの安全のため中止が続いています。今年度も代替として卒園児に絵本のプレゼントを行いました。贈呈式と子どもたちが喜んでる様子の写真、お手紙をいただきました。

3月31日の「まん延防止等重点措置」全面解除にともない、来年度は元気な子ども達と旅行ができるのではないかと今から楽しみにしています。



2R-2Z

岡山中央ライオンズクラブ

青少年スポーツ教室

2023年2月19日(日)



岡山中央ライオンズクラブ最大のアクトである『青少年スポーツ教室・ソフトボール』を、令和5年2月19日に岡山ドームでソフトボール教室を開催しました。岡山市内の子供会ソフトボールチームの青少年168名を招いて、平林金属ソフトボール部男女チームの方々から技術指導や迫力あるプレーを間近で見てもらい、子供たちはもちろん指導者の方々も沢山のことを学べて、大変有意義な一日になったと思います。

閉会の挨拶では、平林金属ソフトボール部の吉村監督から子供たちに向けて、「今日学んだ事を一生懸命練習して、楽しみながら一緒にソフトボールをしましょう!」と激励をいただき子供たちも大変嬉しそうなお表情でした。

来年も引き続き開催予定ですので、また多くの子供たちが参加してくれることを楽しみにしています。

2R1Z2Z 親睦ソフトボール大会

2023年4月2日(日)



4月2日(日)岡山ドームにて、選手メンバー33名とその他にも多数の方々に応援観戦に駆け付けて頂き、2R親睦ソフトボール大会を開催いたしました。

チーム分けは1Z2Zの垣根を外して3チームを作りリーグ戦方式にて対戦し、どの試合も打撃戦となり得点を重ね合う白熱した試合となりました。参加して頂いた各クラブメンバーも、楽しみながら心地よい汗を流して、親睦を深める良い一日になったと思います。

また、今回も2R1Z2Zゾーンチェアパーソンに協賛して頂き、最優秀選手・優秀選手の表彰も行い大変盛り上がりました。対戦成績は、2勝した『チーム西せとうち』の優勝となりました。

登録料の残金と当日多くの方々からお預かりした募金は、チャリティーとして4月10日に【岡山県看護協会】に寄付させていただきました。協力ご参加いただいた各クラブの皆様大変ありがとうございました。

< 寄付額 > 50,000円



2R-2Z

おかやまMOMOライオンズクラブ

西川緑道公園清掃

2022年7月16日(土)、8月6日(土)、9月10日(土)、10月8日(土)、11月13日(日)、12月10日(土)
2023年1月21日(土)、2月18日(土)、3月11日(土)
場所/西川緑道公園



平和の鐘を鳴らそうIN長泉寺参加

2022年8月15日(月)



終戦記念日に平和の鐘を鳴らそうIN長泉寺に参加しました。ウクライナの国旗もあり、世界の平和を祈りました。毎年、参加のアクティビティとなりました。

若松園にマスクの贈呈

2022年8月19日(金)



子供のコロナ感染が拡大してきました。子供たちにも楽しく観戦対策をして貰おうと東京オリンピックのキャラクターマスクを岡山市社会福祉協議会を通じ、若松園に贈呈しました。一日も早く、収束して、自由を取り戻してあげたいです。

2R-2Z 合同旭川荘にタオルの贈呈

2022年10月14日(金)



2R2Zの合同アクティビティで旭川荘にタオルの贈呈をしました。

第27回 宇甘川荘に慰問

2022年10月23日(日)



先輩クラブより引き継いだ27回目の慰問です。今年もコロナで慰問が出来ないのでお菓子、タオルの贈呈のみとしました。

みらい保育園にマスクの贈呈

2022年12月24日(土)



昨年映像を頂いたみらい保育園の子供たちにマスクの贈呈。

クリスマスも10歳未満の感染が治まらない中東京オリンピックマスクを贈呈しました。コロナで中には入りませんでした。

合同アクティビティ
黄色いステッキの贈呈

2023年2月2日(木)



子供たちのあんぜんを守る、黄色いステッキの贈呈。コロナ拡大の為、作業を行い、代表の方で贈呈。交通安全に活用ください。

児童施設へどうぶつ製作映像贈呈予定

2023年4月

3R-1Z
津山ライオンズクラブNPO法人オレンジハートつやまへ
10万円寄贈

2022年11月24日(木)

場所／ザ・シロヤマテラス津山別邸(例会会場)

前期アクティビティとして、美作地域で子育て支援に取り組んでいる『NPO法人オレンジハートつやま』の角野いづみ代表を例会にお招きし、活動資金として10万円を贈呈しました。継続事業として行っており、本年度で7年目となります。

贈呈式では角野代表より『コロナで厳しい状況に追い込まれている家庭がたくさんある。有意義に使わせていただきたい』と感謝の言葉をいただきました。

3R-1Z
津山鶴山ライオンズクラブ

献血ACT

2022年2月12日(日)

場所／市内スーパー ウェストランド



市内スーパー ウェストランドにて今年度2回目の献血ACTを実施。

引き続き新型コロナウイルス感染防止の為、プラカードを掲げての活動となりました。

59名を受付けし、53名に400ml献血提供を頂きご協力頂いた方にはタオルを進呈しました。

3R-1Z
津山やよいライオンズクラブ

除雪作業ボランティア

2023年2月5日(日)

場所／津山市加茂地区



2023年2月4日(土)、5日(日)の2日間津山市防災ボランティアセンターから除雪作業の要請がありました。1月24日(火)15時頃より25日(水)午前中津山市に大雪警報が発令され、観測史上初の46cmの積雪のニュースは、各報道局から全国に流れました。この大雪で津山市の北に位置する加茂地区、阿波地区の積雪は2m近くに達し、過疎化が進む地域では除雪作業がままならぬ状態。4日は津山衆楽LCより5名の会員の方が参加して下さり加茂地区と他の地域の除雪作業を約1日ばかりで実施されたようです。5日には津山さくらLCより2名、我がクラブからは L安東、L池田、L岸本の3名が阿波地区の除雪作業を実施しました。除雪は重労働ですが、被災した方々の笑顔と感謝の言葉で疲れも吹っ飛び爽快感と達成感を味わい清々しい気持ちで帰津できたとのことでした。お疲れさまでした。m()m

岡山県赤十字血液センターへ
ポスタースタンド15台贈呈

2023年2月24日(金)

場所／津山市庁舎前 広場



2023年2月24日(金)午前10時より津山市庁舎前の広場で、岡山県赤十字血液センターへかねてから希望されていたポスタースタンド15台の目録贈呈式を行いました。その後、来庁の津山市民に献血協力の呼びかけ活動を実施しました。其のかいあって400ccの献血に40名の方々の協力が得られました。



3R-1Z 津山さくらライオンズクラブ

大雪災害ボランティア派遣

2023年2月5日(日)
場所/津山市阿波周辺



1/24～25日にかけて津山市に46cmという観測史上最大の大雪が降りました。

津山市社会福祉協議会より大雪災害ボランティア派遣の依頼があり、ゾーンからの呼び掛けのもと、2/5に当クラブよりアラート委員長である会長の高橋と、委員の河原の2名が参加しました。

8時半に阿波出張所に集合し、地元消防団や関係市民団体と一緒に、自力で除雪できない高齢者宅の玄関から道路までの通路などの雪かきをメインに行いお昼過ぎには終了しました。

アラートチーム発足後初の作業となりましたが、気持ちのよい汗を流し、地域の方に笑顔になっていただいたことが何よりの喜びとなりました。

献血活動

2023年2月11日(土・祝)
場所/イオンモール津山



クラブ結成以来継続アクティビティとしての献血活動を、イオンモール津山で行いました。

県赤十字血液センターの協力で実施し、2/11当日は、当クラブ員13名が参加し、プラカードを掲げてマスク越しに「尊い命を救うため、ご協力をお願いします」と買物客に広く呼び掛け、受付者には卵1ケースを配付しました。

この日の献血受付者は71名、400ml献血者は62名と、大変多くの皆様のご理解・ご協力に感謝する一日となりました。

冬場は献血者が少なく、コロナ禍で更に減ったことで、2年前より年2回2月と6月に実施しています。今回は6/18実施する予定です。



作楽神社清掃活動

2023年3月26日(日)
場所/作楽神社



後期アクティビティは、会長スローガン「SDGsに ウィサーブ」に基づき、作楽神社の清掃奉仕を行いました。

当日はクラブ員11名が参加し、そろいの法被を着て草刈機で雑草を刈り、ほうきや熊手で落ち葉などを集め、駐車場や参道・本殿の周りをきれいに整え、当クラブが寄贈したテーブルの洗浄もしました。

我がクラブの名称『さくら』にちなみ、毎年作楽神社の美化・環境保全・環境整備に長年取組んでおり、4月2日曜に同神社で開かれる「院庄たかのり祭り」を前のこの時期に実施しています。



3R-1Z 津山衆楽ライオンズクラブ

ライオンズ勉強会

2023年2月21日(火)
場所/津山鶴山ホテル



今回の勉強会に、336-B地区キャビネットカウンセラーの榎本明さんを招請いたしました。快く講師を引き受けていただきました。当日夕刻7時よりの例会前にクラブの皆さんと楽しく会食を済ませ、例会・ライオンズ勉強会演題『ライオンズに誇りをそじて魅力を』が開催されました。まず、1957～58年ガバナー(日本で5人目のガバナー)原克己氏国内のクラブを100クラブ以上に増やし国際本部に日本人の職員をおき、ライオン誌日本語版を発行する約束をメルビン・ジョーンズに取り付け実現させ、日本で初めての献眼登録者であり、献眼者第1号が岡山ライオンズクラブメンバーで岡山県知事の三木行治氏となり二人の女性に三木の角膜が移植されました。この様なライオンズの誇りを揺らぐような事が有ったこの2年余りですが平山ガバナーが苦勞して建て直しました、これからはONE TEAMとなって336-Bを建て直しましょう。

しっかりアクティビティ・奉仕事業を行い地域の方たちにリスペクトを受けるようなそして魅力のあるライオンズクラブを発展させていきましょう。



第27回愛の四献(献血・献眼・献腎・骨髄提供)推進キャンペーン開催

2023年2月26日(日)
場所/イオンモール津山



津山衆楽ライオンズクラブは、岡山県赤十字血液センター、津山市子ども保健部健康増進課、岡山県アイバンク・臓器バンク、岡山骨髄バンクを支援する会、イオンモール津山の協力を得て、第27回愛の四献推進キャンペーンを河辺のイオンモール津山で開催しました。新型コロナウイルス感染防止のため、プラカードやのぼり旗を掲げてPRし、献血カードで75人を受付け、400ml採血者72人の献血のご協力をいただきました。また、日本骨髄バンク登録・採血者が11人という素晴らしい成果を上げることができました。

受付者には岡山県アイバンク・臓器バンク、岡山骨髄バンク登録の啓発リーフレットと感謝の気持ちに卵1パックを持ち帰っていただきました。

冬季2月は献血者が少ない時期ではありますが、次々と善意が集まりましたことに感謝しつつ、今後もこの普及啓発活動継続の必要性を実感しました。



3R-2Z
真庭旭ライオンズクラブ

献血推進活動

2023年2月2日(休)
場所/久世保健福祉会館



久世保健福祉会館において献血が行われ、受付者全員に粗品を寄贈した。

この事業はクラブ結成以来の継続事業で、今年度後期も3回を実施している。血液センターによるとコロナ禍で血液不足が続いているらしく、一人でも多くの協力を得ようと寒い日ではあったが、時間いっぱい献血を呼びかけた。また、3月、4月にも実施し下記の成

- 果があった。
- 献血結果
 - 2/2…受付者22名
(400ml×採血者19名=7,600ml)
 - 3/13…受付者14名
(400ml×採血者14名=5,600ml)
 - 4/5…受付者83名
(400ml×採血者81名=32,400ml)

第40回中学生による
「私の主張発表会」を後援

2023年2月16日(休)
場所/北房文化センター



第40回中学生による「私の主張発表会」が北房文化センターにて開催され、発表生徒16名に記念品を寄贈した。真庭地区内中学生が、心身ともに成長する中で自らの思いを広く訴えかけることで、社会の一員としての自覚を持ち、また地域住民に青少年健全育成への関心を高めてもらうことを願って後援している。

この日は、各中学校の代表者16名がそれぞれ、日常生活の中で考えている事、家族への感謝や社会との関わりについてなど、自分自身の体験やこれまでを振り返って気づいたことなどを堂々と発表していた。また3年ぶりの有観客開催ができ、生徒たちの真剣な思いに会場を訪れた地域の方や保護者、学校関係者などから大きな拍手が送られていた。



4R-1Z
倉敷ローズライオンズクラブ

活動報告



新型コロナの感染拡大が長期化している中、3月26日(日)瀬戸大橋カントリークラブ

にてチャリティゴルフ大会を開催しライオンと一般の方130名が参加されました。早朝より雨で寒い一日でしたが皆様方が明るく楽しかった、来年もまたね!と言って下さったので私達は安堵しました。

継続アクトとして、児島駅周辺の清掃、近所の奥様が手伝いに来てくださり花の植替え年3回、大きく伸びたお多福南天を小さくカットしていると通りがかりの人が玄人はだしだね!と言ってくださいました。

次に平和ポスターコンテストは児島地区の小・中学校16校の生徒さんをお願い致しました。入賞された20作品を10月22・23日に児島市民交流センターに展示し、先生はじめご父兄、子どもさんが見に来られました。その中の赤崎小学校の山本心海さんが336-B地区区内で入賞されました。次になかよし学習発表会卒業生への御祝の贈呈、児島地区内の「小さな親切」運動の作文(小・中学校)を審査員の一人として拝見致しました。どの作品も子供たちが一生懸命取り組んでいる姿を見ることができたように思います。

最後になりましたが、コロナが明けてから会員増強、今まで通りの思いやりのある楽しい例会、奉仕に務める事をモットーに進めてまいります。



4R-2Z
倉敷西ライオンズクラブ

サムライ支部結成5周年記念事業
雪育プロジェクト開催

2023年1月29日(日) 7:30~19:30
場所/新見市 いぶきの里スキー場



当クラブ サムライ支部の結成5周年記念事業として、雪に縁のない岡山県南の子供達



に雪に親しみ感動する機会を与えるとともに、異国で不自由な生活を送っているウクライナからの避難者の子供達に日本の楽しい思い出を作ってもらうことを目的に、いぶきの里スキー場でスキー・スノボ体験を通した雪育イベントを開催した。

学校を通じて玉島・船穂地区の全小学生に募集チラシを配布したところ、定員を大幅に上回るご応募を頂き、やむなく抽選で参加者を決定した。

当日は、小学生57名、保護者・家族67名、ウクライナ関係者8名、サムライ支部メンバー7名の合計139名が大型バス3台に分乗していぶきの里スキー場に繰り出し、連日の大雪で絶好のコンディションになったゲレンデで、インストラクターの指導の下に初めてのスキー、スノボを楽しんでもらった。

また、NHKと地元ケーブルテレビ(玉テレ)が現地取材に訪れ、当日夕方や翌日のTVニュースやネットニュースでも報道されたので、ライオンズクラブ活動のPRにも貢献したものであると思う。



第44回 倉敷西ライオンズクラブ 少年剣道大会開催

2023年3月19日(日) 9:00～14:30
場所/玉島市民交流センター体育棟



この大会は、44年前に我がクラブの創立記念事業として開催して以来毎年欠かさずことなく開催してきた我がクラブのシンボルともいえるべき事業ですが、2019年度(41代)と2021年度(43代)はコロナ禍の為に中止を余儀なくされました。やっとコロナ過も下火となった今年度は、玉島、船穂、浅口地区の剣道少年団や中学校剣道部の生徒131名を集めて盛大に開催することができました。

この大会は通常の剣道大会と異なり、技量

の優れた一部の選ばれた選手のみが参加する大会ではなく、剣道を始めたばかりのチビッコ剣士でも参加でき、1位から3位の選手のみでなく地道に努力を続けている子供達に対しても会長賞メダルが贈られるなどライオンズ精神にあふれた大会で、玉島剣道連盟の方々にも大変感謝されている大会です。

今年もファイト溢れる熱戦を繰り広げて頂いた選手諸君、大会の準備や当日の運営に多大なるご尽力を頂いた玉島剣道連盟の皆様、また大会運営のサポートや応援に駆けつけて頂いた多くの保護者の皆様に深く感謝申し上げます。



第1042回 ウクライナ避難者支援例会

2023年4月27日(木) 18:30～19:45
場所/セントイン倉敷 3F 円通の間



4月第二例会に、戦火を逃れてウクライナから岡山に避難されている2家族とその支援家族7名をご招待しました。いずれの方も、今年1月29日(日)にいぶきの里スキー場にて開催した「サムライ支部5周年記念企画 雪育プロジェクト」に参加された方々です。

当日は、玉テレが制作した「雪育プロジェクト」の30分特番DVDを視聴したのち、2名の避難者の方から日本語でスピーチを行って頂き、平井会長から支援金(各8万円)を贈呈いたしました。1名の方を除いて皆さん日本語がお上手なので、その後の食事・歓談の場でもメンバーの皆さんと会話が弾み、大変有意義で楽しいひと時を過ごすことができました。

最後に皆で手を繋いで「また会う日まで」を歌い、サムライ支部中桐さんの力強いライオンズローアで締めくくり、全員で記念写真を撮ってお開きとなりましたが、ウクライナの方々にも大変喜んで頂き、メンバーにも非常に好評だったので素晴らしい例会になったと

思います。

支援金は、メンバー及びメンバー外の方々からの支援カンパで全額賄うことが出来ました。皆様方の温かいご支援に深く感謝いたします。



5R-1Z 倉敷ライオンズクラブ

ウクライナ支援活動



3月第二例会に、NPO法人ユーラシア理事 リリヤ・バビイさん(倉敷在住ウクライナ人)をお招きし、祖国ウクライナの苦難の歴史や昨年2月のロシア侵攻以降の市民の暮らしについてお話しいただきました。「国外への避難者は一時的約半分になっていますが、いまだに多くの市民は自宅を失い帰郷は叶いません。空襲警報は鳴りやまず、大勢の人々が不安な日々を送っています。」とのお話に、メンバーは聞き入り心を痛めました。

スピーチ後には、バビイさんとウクライナからの避難民であり、現在倉敷国際ホテルに勤務されているカテリーナさんに青と黄色のウクライナカラーの花束を贈り、一刻も早く平穏な生活が戻るように祈念しました。また、会場内にチャリティ募金とバザーのコーナーを設けて、キャンドルやお菓子・アクセサリーなどを販売しました。ウクライナに平和が訪れるまで支援を続けたいと思います。





5R-1Z 倉敷阿知ライオンズクラブ

マルナカ中島店にて献血活動

2023年2月4日(土)
場所/マルナカ中島店



継続事業献血活動を本年度は年2回を実施で、10月に引き続き2月4日(土)に第2回目の献血活動をマルナカ中島店で、岡山県立倉敷中央高等学校の14名のボランティア生徒が参加して頂き開催しました。

交流のある倉敷地区学童軟式野球連盟加入のチーム監督をはじめ、コーチ、保護者の75名協力、ボランティア生徒3名の献血に協力、一般の方の協力で、献血受付人数144名献血者数130名の実績ができました。



5R-1Z 倉敷天領ライオンズクラブ

清掃奉仕活動

2023年2月4日(土) 清掃奉仕 8:20~9:20
片付け~ 10:00
場所/倉敷美観地区親水広場



6R-1Z 井原ライオンズクラブ

楽しい体験型イベント! いばらde 防災フェス

2023年3月25日(土) 10:00~13:00
場所/井原駅前イベント広場一帯



井原LCは井原市社会福祉協議会との災害時におけるボランティア支援に関する協定書を社協の会長・副会長及び336-B地区川本アラート委員長・山野アラート委員長をお招きして2023年1月17日に締結させて頂きました。

そして井原市社会福祉協議会主催・井原LC、井原青年会議所共催の第1回いばらde防災フェスを井原駅前イベント広場一帯にて大々的に開催いたしました。

当日は地震体験、消火器体験、煙体験・廃油でキャンドルづくりなど多くのブースが有り、井原LCは災害時に役立つ、ビニール袋を用いた調理法のブースを担当し、参加者に素

材づくりの説明をして、大鍋に沸かしたお湯に素材を投入し、お米を炊いておにぎり作りと蒸しパン作りを行いました。

当日は天候にも恵まれ予想を超える多くの参加者にビニール袋調理法をお伝え出来き、参加者からは、「こんな調理法でもおいしく頂けるんだ」など多くの意見を頂きました。

今後とも防災意識を高く持ちライオンズならでの支援の在り方を考えて行こうと思います。



6R-1Z 矢掛ライオンズクラブ

「矢掛の宿場まつり」 実行委員会へ寄付

2023年1月11日(水)
場所/備中西商工会



江戸時代に宿場町として栄えた矢掛町で、毎年秋に行われている大名行列に使われるおかが、46年ぶりに新調されることになりました。町民の寄付でまかなわれることでしたので、矢掛ライオンズクラブも町を代表するこのお祭りに貢献したく、「矢掛の宿場まつり」大名行列実行委員会へ寄付をいたしました。完成した2代目は3月1日、道の駅・山陽道やかげ宿でお披露目されました。幅124センチ、高さ91センチ、奥行き83センチ。

参勤交代でゆかりのある薩摩島津家の家紋があしらわれています。初代は実際に人を運ぶことはできませんでしたが、今回は可能となっています。まもなく迎える50周年のあとも、この新しいおかが一役かって大名行列のまつりを盛りあげてくれることを切に願っています。





6R-1Z 笠岡東ライオンズクラブ

第18回笠岡東LC杯 近接中学校野球大会

2023年4月29日(土)・5月3日(水)



令和5年4月29日・5月3日の二日間の日程で、笠岡市と近隣の中学校15校10チームによる第18回笠岡東LC杯近接中学校野球大会を開催しました。

29日は小雨の降る中での試合になりましたが、選手の子供たちは元気よく頑張ってくれました。3日は準決勝・決勝戦があり、井原中学校が優勝、笠岡西・金浦中学校(合同)が準優勝でした。優勝・準優勝チーム全員へ金メダル・銀メダルを当日参加のメンバーにより子供たちの首へ掛けてあげるセレモニーもさせて頂き、各学校、保護者の皆様にも大変喜ばれました。

生徒数の減少により単独中学校チームの参加が中々難しくなっていますが、出来るだけ支援しながらこの活動を続けていきたいと思っています。



6R-2Z 新見ライオンズクラブ

「松川松隠と山田方谷」の清掃活動

2022年10月20日(木)

場所／新見市役所前



新見LCは、奉仕例会としてクラブ50周年記念事業において設置した新見市役所前のブロンズ像「松川松隠と山田方谷」の清掃活動を実施いたしました。

新見藩の藩校「思誠館」で多くの人材を育てた松川松隠とその弟子の備中松山藩の藩政改革を成し遂げた山田方谷のブロンズ像の汚れやコケなど、ブラシを使いきれいに洗い流しました。また、周辺のカーブミラーの清掃や草取りを行い奉仕の汗を流しました。



認証65周年記念大会開催

2022年10月23日(日)

場所／新見商工会館



新見LCは認証65周年記念大会を開き、関係者及び来賓ら80人が出席。物故会員に黙とうをささげ、歴代役員らクラブ功労者の表彰、記念行事として「ウクライナ大使館への浄財贈呈」「国際平和ポスターコンテストの開催」新見市立思誠小学校創立150周年記念として『松川松隠伝記』寄贈を発表致しました。これからもより良い社会の実現を目指し、個人と団体が支えあって「新しい公共」を創造し、実現できる奉仕活動を行います。



市内 新小学1年生へ 夜光タスキ贈呈

2023年3月16日(木)

場所／新見商工会館



新見LCは、新見市内の小学校に対し、この春入学の新1年生に夜光タスキ170本を贈呈いたしました。

贈呈式は、正村政則教育長を招いて行われました。式では、小林義和会長が、「40年程前から続けている活動であり、新入生の交通安全活動に役立てて下さい。」と挨拶し、夜光タスキを手渡しました。



6R-2Z 高梁ライオンズクラブ

町家通りの雛まつり&紺屋川筋植樹

2023年4月1日(土)

場所／高梁市本町通り及び紺屋川



おはなしたまはぼこの紙芝居

令和5年4月の第1土曜、日曜日に開催された町家通りの雛まつりに参加しました。

城下町の風情が残る旧松山往來の街並みが歩行者天国になりコロナ収束も合いまって3年振りに大々的に開催され我がクラブもお子様向け紙芝居や昔懐かしい遊び道具でもてなしました。地元の旧家の方もまん幕を玄関に着け雛飾りや関連小道具で多くの観光客の接待におわれました。満開の桜に誘われて和服姿の地域住民や各種団体の人たちに賑わいました。

午後からは、日本の道百選にも選ばれている紺屋川に緑の募金事業の一環として染井吉野2本の植樹を行いました。樹齢が6・70年以上経過した桜の木も骸が目立ち、平成5年から継続して植え替えを行っており小京都の美観に貢献出来ました。

2-3年続いた閉塞感も徐々に薄れ、地域と共にウィサーブに励みます。



紺屋川での植樹の模様



町家通りの桜まつり

7R-1Z 鳥取ライオンズクラブ

第31回鳥取LC杯 「鳥取こども学園卓球大会」開催

2023年1月15日(日)
場所／鳥取こども学園体育館

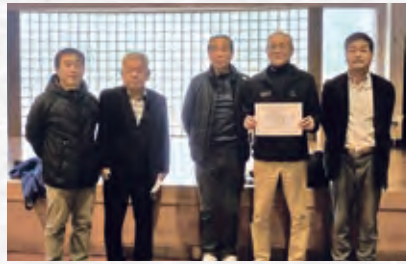


学園の希望により3年振りに開催。コロナ感染・インフルエンザと重なり小学生低学年・幼児の参加は避け少人数の大会となりました。

試合は小学生の部・中学生の部・高校生と一般のペアマッチに分かれて開催されクラブメンバーはペアマッチに出場。私八矢は濱田さんと組んで臨みましたが、高速で飛んでくるボールに手も足も出ず残念ながら1回戦で敗退。一方、岡田さんは日ごろ鍛えた反射神経の良さで切れ味のあるスマッシュと巧みなレシーブで見事3位に入賞。子供たちとの体力差を感じたひと時でした。

藤野理事長はじめ先生・学園児童と触れ合う機会ができ大変良かったと感じました。

福田会長、L岡田、L濱田、L杉浦、八矢5名の出席。けがもなく無事に終えることができました。



7R-1Z 鳥取いなばライオンズクラブ

結成55周年記念事業として 4団体へ支援金等贈呈

2023年3月16日(木)
場所／例会場(鳥取ワシントンホテルプラザ)



3月16日(木)の例会で、クラブ結成55周年記念事業の贈呈式を行いました。ご来席くださった方々及び贈呈の内容は次のとおりでした。

- ・鳥取こども学園園長 藤野謙一様
支援金5万円
- ・鳥取県視覚障害者福祉協会東部支部長 藪田和利様
支援金5万円
- ・鳥取いのちの電話理事長 下田光太郎様
協力金10万円
- ・ボーイスカウト鳥取連盟東部地区協議会 会長 森脇昇様 及び ボーイスカウト鳥取連盟東部地区 副コミッショナー 小柴克郎様
テント六棟(目録)

ご来席の皆様には一言ずつご挨拶をいただきました。それぞれの団体の近況をご報告くださるとともに、これからの活動に有効に役立てたいと感謝のお気持ちを述べていただき、私たちクラブメンバーも社会貢献や社会発展のために共に歩んでいけることを改めて誇りに感じる場面でもありました。



結成55周年記念メイン事業 「電子図書贈呈」

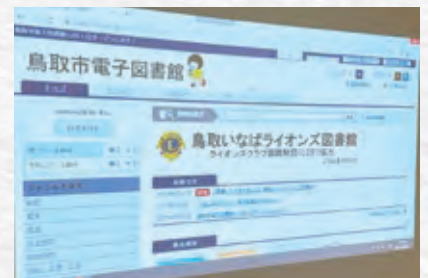
2023年3月27日(月) 11:00~11:30
場所／鳥取市立中央図書館 お話の部屋



令和5年3月27日(月)、鳥取市立中央図書館にて、電子図書「鳥取いなばライオンズクラブ図書館」の贈呈式を行いました。当クラブからは影山会長の挨拶の後、池谷55周年記念実行委員長が贈呈までの経緯報告を行い、長本次郎館長からは、お礼の言葉と電子図書の実際の利用方法についてのご説明をいただきました。

電子図書は、実際に図書館まで足を運ぶことが必要ないため、子供や高齢者、子育て等で忙している方にもいつでも気軽に本を読んでもいただくことが可能です。鳥取市立中央図書館では、この電子図書貸出サービスが昨年12月1日から始まっており、次世代育成、SDGs、平和・国際理解や友達を大切にすることを養うための本など188冊をこのクラブから寄贈することができ、社会貢献に役立てることを大変うれしく思います。「鳥取いなばライオンズ図書館」のバナーをクリックすると寄贈した本を選んで借りることができます。

私たち会員もそれぞれ図書カードを作成し、今後どんどん活用・宣伝していくつもりです。





結成55周年記念事業として鳥取城北高校高校へ大型炊飯器贈呈

2023年4月20日(木)

場所／鳥取ワシントンホテルプラザ



令和5年4月20日(木)の例会で、クラブ結成55周年記念事業として鳥取城北高校へ大型炊飯器2台の贈呈式を行いました。鳥取城北高校相撲部には2002年から、鳥取こども学園のもちつき事業で協力参加いただいております。もちつきに参加いただいた元相撲部員の中には、現在、角界で活躍されている力士も多くいらっしゃいます。このように交流を続けている相撲部の皆さんがおなか一杯に食べられるよう、2升炊きの大型炊飯器2台を、結成55周年記念に贈呈することに致しました。

石浦校長はじめ、井上監督、相撲部員3名を例会にお招きして、贈呈式を行いました。相撲部員の方より「たくさん食べてもっと強くなるよう頑張ります」というお言葉があり、影山会長も「さらに、高みを目指して頑張っていたきたい」と話されていました。



森林公園とっとり出合いの森「いなばの森」

森林浴ウォーキング大会開催

2023年4月30日(日) AM9:00～

場所／とっとり出合いの森



令和5年4月30日(日)、前夜の土砂降りがウソのような心地よい天候に恵まれ、ことして10回目の節目となるウォーキング大会を開催致しました。前夜に降った雨で山道がぬかるみ、参加者が滑り落ちない様にと前日には、杭をうちトラロープを張るなどの例年にはない準備をして対応したこともあり、ケガ人もなく、無事終了することができました。今回は、コロナ後、初めて通常の定員で募集しましたが、募集人数350名に対して、1ヶ月前には定員に達して、キャンセルを見込み400名まで募集しましたが、その後も申し込みが続き、皆さんに楽しみにしていただいているイベントだとしみじみと感じました。気温も歩くのに程よく、お友達同士、ご家族、また一人での参加も多く、それぞれの森林浴を楽しんでおられるようでした。ゴールされた方は、クラブ会員中心に出している屋台の特別メニューをテイクアウトしていただくようになっており、お店の前には行列ができていました。屋台収入の一部は、事業資金として活用することになっています。昨年からお参加いただいている鳥取県立白兎はまなす園の屋台のクレープやプリンもすぐに売り切れて事業にご協力いただきました。終了後には、毎年お世話になるととり出合いの森のウォーキングスタート地点に、結成55周年記念として桜を植樹して、この木の成長と共にウォーキング大会も継続できることを祈って解散しました。



7R-1Z 鳥取千代ライオンズクラブ

かき餅作り

2023年2月5日(日) 10時～14時

2月8日(水) 17時30分～20時

場所／長谷の里会館(鳥取市長谷)



コロナの為、2020年度(R2年度)から3年続き、1月の「鳥取大学留学生と餅つきの会」が中止となり、昨年度に続き、かき餅を作って社会福祉協議会に寄贈することになりました。

今年度は、昨年より数量と種類を増やし、圧縮機を購入して真空にし、カビが生えにくい対策もしました。また、昔ながらの縄でいになって乾かしたものを4月29日の「鳥取市花のまつり」(チャリティバザー)で販売する予定です。



7R-1Z 鳥取砂丘ライオンズクラブ

街頭献血

2023年2月19日(日)

場所／イオン鳥取北店



我がクラブでは年に2回、秋と春に献血推進キャンペーンを行っており、今回春のキャンペーンを去る2月19日(日)イオンモール鳥取北で実施しました。コロナ感染症の発症から2年程街頭での呼びかけは自粛していましたが、前回より許可を得ての街頭呼びかけ(人数制限は有りましたが)が出来ました。

その結果、受付51名、献血頂いた方43名と多くの方に御理解頂きました。



**鳥取砂丘ライオンズクラブ認証
35周年記念事業**
日本赤十字社鳥取県支部へポータブル電源・ソーラーパネル各2セット贈呈
2023年3月22日(水)
場所/日本赤十字社鳥取県支部



我がクラブは1987年(昭和62年)12月に結成し今年で35周年を迎えることが出来ました。

ここ近年、気候変動で様々な災害が数多く発生し、身近では大雪被害で孤立する集落が多数ありました。我がクラブも災害支援活動募金など行ってきましたが、起こってはいけな災害が起きた時、すぐに被災地で役立てられるように、ポータブル電源と発電用ソーラーパネルを、被災地の最前線で支援活動を行っている日本赤十字社へ寄贈致しました。支援活動の範囲を広げ、多くの方々のお役に立てることを願っています。



**手をつなぐ育成会との
野外レクリエーションについて**

2023年4月22日(土)
場所/白兔グラウンドゴルフ場



鳥取市手をつなぐ育成会との野外レクリエーション(グラウンドゴルフ)を開催しました。我がクラブの一番のメイン事業で当日は好天に恵まれ楽しいプレーが出来ました。昼食後にグラウンドゴルフの表彰で各賞の発表ごとに歓声が上がリ、豪華賞品を手に入れました。引き続きビンゴゲームも和気あいのなか進みました。参加の方に感想を聞きますと、今回の参加が初めてで、またグラウンドゴルフも初めての方がおられ、来年も参加したいとの言葉を頂きました。

会員のふれあいの心が伝わったと嬉しく思いました。来年の再会を約束し散会しました。



**7R-2Z
倉吉ライオンズクラブ**

少年少女バドミントン教室

2023年3月18日(土)
場所/三朝町総合スポーツセンター



3月18日(土)三朝町総合スポーツセン

ターにて、「少年・少女バドミントン教室」を開催しました。55名の小中学生たちと山陰合同銀行バドミントン部の田部監督と丸岡コーチをはじめとする7名の選手に参加して頂き、賑わいました。

レベル別に6コートにクラス分けをし、午前基礎的な練習、午後は選手と生徒が交わりラリー、デモンストレーションが行われました。参加した子供達は程良い緊張感の中、真剣なまなざしでシャトルを追いかけけている姿がとても印象的でした。実業団トップリーグの選手に指導して頂き貴重な経験ができたのではないかと思います。

コロナ過開け4年ぶりの開催ということで多くの不安はあったものの合銀、スポ少のコーチ、メンバー皆様のご協力により成功裏に終わることができたのではと思います。

近い将来この教室の経験者の中からトップアスリートを輩出することが出来たら素晴らしいですね。



**7R-2Z
倉吉打吹ライオンズクラブ**

薬物乱用防止出前教室

2023年2月7日(火)
場所/湯梨浜町立東郷小学校



2月7日(火)湯梨浜町立東郷小学校にて「薬物乱用防止出前教室」を行ないました。当クラブからは北野会長はじめ8名の参加でした。6年生2クラスで合計45名の子ども達とはじめにDVDを視聴してもらい、薬物乱用とはどういう事を言うのか、薬物にはどんなものがあるのか、使用するとどうなるのかといった事を学んでもらいました。それからクラブの講師が過去の事例をスライドを使いながら説明していきました。有名人や芸能人、プロのスポーツ選手や警察官、学校の先生による使用事例を見て子どもたちはびっくりしながらも勉強していました。最後には子どもたち数名から、この日の勉強の役に立ったところ



を発表してもらい、代表の児童よりお礼の言葉もいただきました。とても有意義な時間を共有出来ました。後日のアンケートには家族と話をしたといったものもあり本当に役に立っているアクティビティだなあと感じました。これからも続けていきたいです。



倉吉打吹流しびな

2023年4月2日(日)
場所／玉川(土蔵群辺り)、賀茂神社(絵馬奉納)



4月2日(日)第37回倉吉打吹流しびなを開催しました。

子どもの健やかな成長と玉川の浄化を願う伝統行事です。

天候に恵まれて、昨年同様に規模を縮小しての開催となりましたが、観光客が見守る中、菜の花に飾られた玉川で、きれいな着物姿の子ども2名、保育園・幼稚園の代表園児25名が願いを書いた絵馬を順番に流しました。流した絵馬は下流にて全部回収し、事前に保育園・幼稚園の年中組に書いてもらった絵馬と一緒に賀茂神社にて奉納、清拭します。そして、翌年のとんど祭りにて焼納いたします。来年こそは盛大に行いたいと思います。



8R-1Z 西伯南ライオンズクラブ

献血400ccアクト

2022年8月2日(火)、2023年2月24日(金)
場所／南部町役場(法勝寺・天萬各庁舎)、西伯病院



西伯南ライオンズクラブでは年2回の400cc献血活動に協力しています。2022年8月2日(火)には、44名、2023年2月24日(金)には山下会長他32名の献血を頂き、コロナ禍で減少した献血の復活に貢献できました。年間76名の献血の協力が出来ました。

第11回 西伯郡中学校 軟式野球大会を終えて

2023年3月21日(火)
場所／大山球場(大山町佐摩)



3月21日(火)春分の日に大山町佐摩大山球場において標記大会を開催しました。小雨の降るあいにくの天候となりましたが、ライオンズクラブから山下会長、青木、事務局をはじめ9名の多数の参加がありました。

年々、生徒の減少とともに参加チーム数も減り続け、今回は南部・法性寺・岸本中学校合同チーム対大山・名和・中山中学校合同チーム1試合決勝戦のみとなり、時代の流れとはいえ何かさみしさも感じました。山下会長の開会のあいさつ、始球式後プレーボールが宣告され試合開始。折しもWBCジャパンとメキシコの準決勝も同時進行されていて落ち着いた野球観戦となりましたが、球場では回を追うごとに投手戦からの乱打戦に切り替わり見ごたえのある好ゲームが展開された。結果、南部・法性寺・岸本中学合同チームが競り勝ち、西部地区大会の出場権を得た。両チーム、選手の今後の活躍に期待するところです。

寒い中早朝より、大会運営役員の方、審判団の方、そして、駆け付けて頂いたライオンズクラブ仲間の方々大変ご苦労様でした。感謝申し上げます。

8R-2Z 境港ライオンズクラブ

第21回チャリティーゴルフ大会
2023年3月26日(日)

場所／大山アークカントリークラブ



3月26日(日)大山アークカントリークラブにおいて、境港ライオンズクラブ恒例の第21回チャリティーゴルフ大会を開催しました。総勢229名の方にご参加いただき本年も盛大に大会を行うことができました。又、参加者の皆様から246,392円のチャリティー募金を頂きましたこと心よりお礼申し上げます。皆様からの貴重な募金は青少年育成事業に使用させていただきます。大会ご参加、募金のご協力誠にありがとうございました。



8R-2Z 米子城山ライオンズクラブ

城山の池周辺清掃活動

2023年3月18日(土)
場所／城山の池周辺



2023年3月18日(土)朝7時から、恒例の城山の池周辺の清掃を行いました。当日の天気予報では雨の予報でしたが、皆さんの日ごろの行いが良いせいか、作業中は雨も降らずに終わることができました。今回は15名の参加でした。





新会員紹介 *New Member Introduction*

① クラブ名 ② 氏名 ③ 入会年月 ④ スポンサー名



① 岡山
② 安武 弘志
③ 2022年7月
④ 佐々木 孝之



① 岡山
② 山縣 正和
③ 2022年7月
④ 佐々木 孝之



① 岡山
② 谷口 拓也
③ 2022年7月
④ 原田 和典



① 岡山
② 濱尾 壽一
③ 2022年7月
④ 佐々木 孝之



① 岡山
② 小川 剛史
③ 2022年9月
④ 原田 和典



① 岡山
② 磯口 友美子
③ 2022年9月
④ 原田 和典



① 岡山
② 湯浅 一基
③ 2022年10月
④ 川上 賢二



① 岡山
② 竹竝 康信
③ 2022年12月
④ 佐々木 孝之



① 西大寺
② 近藤 友一
③ 2023年1月
④ 茂成 潤



① 岡山城東
② 石田 千知
③ 2023年3月
④ 柿内 慶教



① 岡山みらい
② 宮本 美加
③ 2022年11月
④ 藤井 信英



① 岡山東
② 杜 佳銘
③ 2022年9月
④ 高橋 有哉



① 岡山西
② 梅木 義晃
③ 2023年2月
④ 黒田 尊志



① 岡山ハーモニー
② 光畑 朝子
③ 2023年3月
④ 尾崎 玲子



① 岡山ハーモニー
② 川上 智美
③ 2023年5月
④ 尾崎 玲子



① 岡山ひかり
② 新井 優奈
③ 2023年3月
④ 森重 泰治郎



① 岡山ひかり
② 西岡 宏朗
③ 2023年3月
④ 大本 貴正



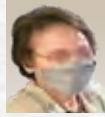
① 岡山ひかり
② 南 裕之
③ 2023年3月
④ 森重 泰治郎



① 岡山ひかり
② 橋本 向矢
③ 2023年4月
④ 田井 直輝



① 岡山中央
② 荒木 隆宏
③ 2023年2月
④ 岡澤 和耶



① おかやまMOMO
② 近藤 さだ丞
③ 2022年6月
④ 橋本 摩利子



① おかやまMOMO
② 坪井 のり子
③ 2022年6月
④ 橋本 摩利子



① おかやまMOMO
② 江川 宗広
③ 2023年1月
④ 橋本 摩利子



① おかやまMOMO
② 松田 篤郎
③ 2023年1月
④ 橋本 摩利子



① おかやまMOMO
② 山崎 裕太
③ 2023年4月
④ 三宅 史朗



① 津山
② 坂手 哲也
③ 2022年7月
④ 上野 信也



① 津山
② 阿部 眞三子
③ 2022年7月
④ 石井 義彦



① 津山
② 山本 武司
③ 2023年2月
④ 上野 信也



① 真庭
② 石原 佳樹
③ 2023年1月
④ 行藤 公典



① 湯原
② 難波 浩司
③ 2023年1月
④ 森 正人



① 玉野
② 甲斐 宣亨
③ 2023年4月
④ 吉田 信哉



① 玉野
② 福島 健志
③ 2023年5月
④ 藤原 恭介



① 倉敷
② 出宮 直世志
③ 2022年5月
④ 永田 妙子



① 倉敷
② 藤森 健
③ 2022年10月
④ 岡庄 一郎



① 倉敷
② 梶田 秀児
③ 2023年1月
④ 藤原 京子



① 倉敷中央
② 木村 吉宏
③ 2023年2月
④ 浅野 裕三



① 新見
② 田中 康信
③ 2023年2月
④ 小林 義和



① 総社
② 筒井 輝幸
③ 2023年4月
④ 栢原 繫



① 高梁
② 三井 貴徳
③ 2023年2月
④ 森田 伸一



① 鳥取いなば
② 山根 康寛
③ 2023年1月
④ 谷口 博昭



① 鳥取いなば
② 福井 拓郎
③ 2023年1月
④ 宮脇 洋行



① 鳥取いなば
② 劉 天琦
③ 2023年1月
④ 下田 哲也



① 鳥取いなば
② 富田 知史
③ 2023年2月
④ 清水 康一



① 鳥取いなば
② 澤 伸雄
③ 2023年4月
④ 山本章貴



① 鳥取いなば
② 谷川 誠
③ 2023年4月
④ 懸樋 真哉



① 鳥取砂丘
② 森田 訓浩
③ 2022年2月
④ 田中 寛之



① 鳥取砂丘
② 森本 泰司
③ 2022年2月
④ 安養寺 務



① 鳥取砂丘
② 徳永 和行
③ 2022年2月
④ 倉持 範幸



① 鳥取砂丘
② 岡田 友也
③ 2022年2月
④ 政田 孝



① 鳥取砂丘
② 奥村 登
③ 2022年4月
④ 岡本 善一



① 倉吉
② 兼田 将之
③ 2023年1月
④ 中井 修二郎



① 倉吉
② 山上 真治
③ 2023年1月
④ 中井 修二郎



① 倉吉打吹
② 佐々木 晋一
③ 2023年3月
④ 増井 和徳



① 西伯南
② 福田 範史
③ 2023年4月
④ 野口 俊美



① 西伯南
② 佐藤 みどり
③ 2023年1月
④ 橋本 忠典



① 米子城山
② 塚田 佳充
③ 2023年1月
④ 安達 竜明



Lions Clubs
International District 336-B

THE LION TIMES

2022.07-2023.06

Vol.03

ライオンズクラブ国際協会336-B地区
【キャビネット事務局】

〒700-8556 岡山市北区厚生町3-1-15 岡山商工会議所7F
TEL. (086)232-7722 FAX. (086)232-1155
E-mail info@lc336-b.org URL <https://lc336-b.org>

発行日/2023年(令和5年)6月30日
発行/ライオンズクラブ国際協会336-B地区
発行者/地区ガバナー 西尾 慎一
編集/MC委員会(委員長:住吉 孝文)
委員/岩田 芳典・信原 好貴・緒形 尚・武本 堅・小野 和夫・山口 博・角 正夫
印刷/日ノ丸印刷株式会社